



とべだより

平成30年4月5日

4月号

横浜市立戸部小学校

清らかな気持ちで 新年度のスタートを

学校長 柳澤 潤



今年も掃部山公園の桜は、見事に咲きました。まち全体を、ピンク色に染める桜の花々を見てみると、「さあ、今年も」と清らかな気持ちになります。

戸部小学校は、新1年生に56名を迎え、全児童数360名、14学級となります。1年生の保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心よりお喜びを申し上げます。また、進級した子どもたちの保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。

本校は、「それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部」の学校教育目標のもと、「子どもが主人公の学校づくり」を進め、特色ある教育活動を創ってきました。昨年度は、授業改善を進め、「生活・総合」の学習の成果を全国に発信することができました。子どもが「夢をもち、夢を実現する力」を十分発揮できるよう、引き続き授業研究に取り組みます。また、とべスポ、とべコン、とべファンといった、本校ならではの行事を充実し、子どもが一体感と達成感を味わうとともに、自尊感情や自己肯定感を高めることができるよう、取り組んでまいります。

読書への取り組みでは、図書の貸し出し冊数を読書量の目安として、「年間、一万冊の貸し出し」を目標とします。子どもたちが、多くの本と出会い、豊かな世界に触れることを願うとともに、読書の習慣につながるよう環境を整えてまいります。また、大学との連携を図り、職場の活性化のために、大学院生2名を実習生として受け入れることになりました。子どもたちの健全な育成には、伝統を守ることと、チャレンジすることの両方が必要となります。

学校生活では、どの子も安心して生活できることが基本となります。みんなが生活や学習のきまり（戸部小スタンダード）を守ることで、安心して過ごすことができます。今年度も、職員が共通理解をして指導に当たっていきます。子どもたちのよさの「素直さとやる気」は、安心できる生活の中でこそ発揮され、豊かな表現活動につながっています。

いよいよ来年度には、戸部小創立140年を迎えます。今年度より、具体的に記念事業を計画・推進してまいります。大事なことは、記念事業を通して、戸部小にかかわり支えてくださった人々をつないでいくこと、さらに、子ども・保護者・地域の人々をつないでいくことと考えています。記念事業実行委員会の皆様をはじめ、PTA、共育倶楽部、桜星会など、まちの皆様のお力もお借りして、学校を核にした確かな連帯の輪を広げてまいります。

学校生活のスタートは、子ども一人ひとりにとって、期待とともに不安も抱えがちです。こんなとき、家庭での一言、地域の方の声かけが、子どもへの大きな力になります。よく聞いてあげることも支えになります。子どもたちのために、励ましを尽くし、学校・家庭・地域が、強固なネットワークを築いてまいりましょう。

今年度も、どうぞよろしく申し上げます。